

◆単元のねらい「木之子町の良いところを見つけて発表することで、解決の手順や方法を考え、見通しをもって取り組み、相手や目的に応じてまとめたり発表したりする力を育てる。」

課題設定

社会科「わたしたちの住んでいるところ」で木之子町ってどんなよいところがあるのだろう、と投げかけ課題意識をもつ。

調べてみたいことを出し合う。

「木之子地区にあるもの」「木之子地区の子どもが遊べる場所」「木之子地区の昔話」「馬越恭平」の4つに決定

情報収集

どうやって調べたらよいかを出し合う。  
・木之子町の地図  
・昔話の本  
・馬越恭平の資料  
・話を聞く。

自分たちのグループに必要な資料、方法を考えて、そこから情報収集をする。

整理・分析

個人で調べたこと、分かったことをノートにまとめる。

グループでまとめ方や内容について相談する。

まとめ・表現

ポスターや紙芝居にまとめる。

グループごとに発表し、感想を伝える。



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 初めての総合的な学習で、意欲的に調べ、新たな発見や気づきがあった。まとめ方も学習することができた。
- △資料の内容がわかりにくいものもあった。
- ☆タブレットの活用も考えたい。  
4年生の活動「馬越恭平」とのつながりを考えて指導する。